



釧路ベイロータリークラブ会報

会長方針

「ロータリーを語り合しましょう、そして積極的に参画しましょう」

2025-2026年度 第6回(通算第1259回)

プログラム『パストガバナー ロータリーを語る 』

■日時:令和7年8月26日(火)18時30分～ ■例会場:アクア・ボールくしろ

【会長】森 圭一郎 【副会長】貝嶋 政治 【幹事】平野 知子

- 点 鐘 森 圭一郎会長
- ローターソング『それでこそロータリー』
ソングリーダー 貝嶋 政治君



- 会長挨拶 森 圭一郎会長



- 皆さんこんばんは。前回の例会は公共イメージ例会でした。昨年度幹事でした後藤委員長、本当によく調べていただきま

した。ロータリークラブが地域社会からどのように思われているのか、また公共イメージには五大奉仕や四つのテスト、そして会員拡大が大きく関わっているなど、改めて奥の深いお話になりました。後藤委員長、大変ありがとうございました。さて本日の例会は、パストガバナーロータリーを語る①です。今回1回目は、漆崎隆パストガバナーに卓話をお願いしております。漆崎パストガバナーは、昭和63年8月17日に北ロータリークラブに入会、幹事をご経験され、1997年に我々ベイロータリークラブ発足に伴い、新クラブの初代会長としてベイクラブの礎を築きあげられました。その後、2013～2014年度では地区幹事、2017～2018年度では第7分区ガバナー補佐、その後ガバナーノミニデジグネート、ガバナーノミニ、ガバナーエレクトを経て、2021～2022年度2500地区ガバナーとして指導力を発揮されました。現在は地区でのパス

トガバナーと米山奨学委員会の理事としてご活躍をされております。正にミスターバイロータリーでございます。いつも優しく、時には厳しく、そして強いパッションをもってロータリー活動を続けられているそのお姿、本日は存分に語っていただきたいと思います。

改めまして漆崎パストガバナーに宜しくお願ひ申し上げまして、本年度第6回例会の会長挨拶とさせていただきます。本日より一日宜しくお願ひ致します、ありがとうございました。

■ 幹事報告

平野 知子幹事



本日の幹事報告は 6点。

- ① ローターアクト「第24回北海道ロータリーアクト交流会」仮登録のご案内が届いております。参加を希望される方は幹事まで。
- ② 秋のロータリー全国囲碁大会のご案内が届いております。
- ③ 浜中 RC 様より9月の例会案内が届いております。
※こちらの3点につきましては全てボックスの上に置かせていただきますのでご確認お願いいたします。
- ④ 地区大会の出欠ありがとうございました。

地区大会の詳細はまた改めてご案内させていただきます。

- ⑤ 昨日送りましたゴルフコンペのご案内ですが、訂正版を送っていますが開催日は10月5日(日)となっておりますのでよろしくお願いいたします。
- ⑥ 8月21日、釧路 RC の中学親善野球大会の報告会に平野が出席してきましたことをご報告いたします。

■ 各種記念日の紹介(親睦活動委員会)



【入会記念日】 該当者なし

【誕生祝】



大越 拓也君 昭和 51 年 8 月 31 日(49 歳)

【結婚祝】 該当者なし

・本日のニコニコ献金

【漆崎パストガバナーよろしくお願いします】

後藤義信君、伊藤広樹君、森圭一郎君、遠藤若枝君

【皆さんご無沙汰です】

渡辺雅樹君

【今日はよろしくお願いいたします】

漆崎隆君

【漆崎パストガバナーよろしくお願い致します】

美馬嵩俊君、平野知子君、鈴木敏夫君、貝嶋政治君、大越拓也君、沢田雅仁君、植原元晴君、千葉潔君、葎本正美君

☆本日のニコニコ献金 ￥29,000 円

☆累計 ￥637,000円

皆さん、ありがとうございました

・本日のプログラム

「パストガバナー ロータリーを語る」



漆崎隆 パストガバナー

皆様こんばんは。昨年度、パストガバナー
おおいに語るを所用で欠席した事をお詫び
申し上げます。と共に、代わりを引き受けて

いただいた葎本正美パストガバナーに感謝
申し上げます。クイズ形式でロータリーの
様々な事を楽しく説いて頂きました。

また、前週例会では 後藤義信公共イメー
ジ委員長の素晴らしい講演を聞きました。ロ
ータリーの歩みと共に、それらに関わる要人
が、ロータリー史に残る、ためになるお話を
いくつも披露して頂きました。もう一度学び
たいです。

さて本日は 短い時間ではありますがロー
タリーの真髓の一つであります、

○職業奉仕について

○会員増強について

私の思うところをお話したいと思います。

よく、「ロータリーとは？」と問われますと
様々の方がいろいろな言い方をされます。
「ロータリーとは親睦と奉仕である。」「人生
道場である」「人生哲学を学ぶところ」「人生
哲学そのものである。」等々。

職業奉仕(Vocational Service)は全て
のロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事
にあたり、職業の知識やスキルを社会のニー
ズ解決のために進んで役立てること。とあり
ます。

1987年発表された「職業奉仕に関する声
明 (Statement on Vocational
Service)では 職業奉仕とは、あらゆる職
業に携わる中で、奉仕の理想の実践をロー
タリーが培い、支援する方法である。

「ロータリーの目的」第 2 項は職業奉仕の基
礎として、具体的には、以下を奨励し、育む。

- ・職業上の高い倫理基準
- ・役立つ仕事はすべて価値あるものとの認識
- ・社会に奉仕する機会としてロータリアン各

自の職業を高潔なものとする

上記の職業奉仕の理想に本来込められているのは次のものである。

雇主、従業員、同僚への誠実、忠実さ、また、この人たちや同業者、一般の人びと、職業上の知己すべての公正な扱い。

自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てること。

職業奉仕は、ロータリークラブとクラブ会員両方の責務である。クラブの役割は、頻繁に職業奉仕を実践することによって、クラブ自身の行動に職業奉仕を応用することによって、模範となる実例を示すことによって、また、クラブ会員が自己の職業上の手腕を発揮できるようなプロジェクトを開発することによって、目標を実践、奨励することである。クラブ会員の役割は、ロータリーの原則に沿って自らの行いと事業、職業、および専門職務を律すること、また、クラブが開発したプロジェクトに応えることである。と あります。

これらのことは、私のガバナー公式訪問の卓話の中にも取り入れました。 会員増強が ロータリークラブだけではなく、あらゆる組織にとって良い事であり、必要であることは 今更、言うまでもありません。佐渡ガバナーの目標も 2500 地区・2500名であります。

私が声を大にして言いたい事は 会員増強は 委員長とか会長・幹事とか一部の人が責任感とか悲壮感でやるのではなく、クラブ全員で活発に笑顔で楽しく行うことであると思います。ロータリアンとして 仕事、生活、

人生が楽しくなければ他人に入会を勧めることは出来ません。なぜ何年もかけて入会を勧めるのでしょうか。「それは入会を勧める人が本当にロータリアン人生が素晴らしいと思うから、それが相手に伝わるから」入会にかたむくと私は思います。

語りかけの熱意が 入会の決定に大きなインパクトを与えます。

ぜひ、全員参加でチャレンジし、その経過を披露しましょう。必ず 力強いクラブになります。素晴らしいクラブになります。素晴らしい会社になります。そうして、すばらしいロータリアン仲間と共に、すばらしい人生へとつづきます。

ご清聴ありがとうございました。

釧路ハイクローブ 出席委員会

在籍会員数	20名	賜暇 / 免除	欠席 / メイクアップ	出席率
今週の出席率	14名	名 / 名	5名 / 名	70%
日修正出席率	名	名 / 名	名 / 名	%

会報・雑誌・IT委員長 後藤 義信：yoshinob510@outlook.com
 副委員長 横山 豊：yokoyama_jiritsu@email.plala.or.jp
 委 員 植原 元晴：ueharaoto@jeans.ocn.ne.jp
 委 員 大越 拓也：takuya.76tsru@gmail.com
 委 員 美馬 嵩俊：tm.0919mima@gmail.com

クラブ事務所 釧路市幸町14丁目1-1 ノーストランス2階 TEL：(0154) 23-6175 FAX：(0154)23-6213